

藤沢市

ないすいはらん

内水氾濫ハザードマップ

Inside flood hazard map
 Mapa de riesgos de inundación interior
 Mapa de risco de inundação interna
 内涝灾害风险图
 내수범람 해저드 맵
 Bản đồ nguy cơ lũ lụt phía trong đô

令和6年度作成

内水氾濫ハザードマップについて

令和3年の水防法の改正により、想定しうる最大規模の降雨により内水氾濫がおきた場合に浸水が想定される区域を、「雨水出水浸水想定区域」として指定することが市町村長にも義務付けられました。これを受け、藤沢市においても、想定最大規模降雨時における浸水シミュレーションを行い、雨水出水浸水想定区域の指定を行ったことから、同法第15条第3項の規定に基づき、当該浸水想定区域内における浸水深や避難場所等の情報を掲載した「内水氾濫ハザードマップ」を作成しました。

※浸水シミュレーションに用いた降雨量は、国から示されている想定降雨量（関東地区で観測された最大雨量である1時間雨量153mm）としています。また、浸水深を算出するために用いている地盤の高さは、神奈川県承認を受けたデータ（令3開公第468号の航空測量データ）を使用しています（神奈川県環境農政局緑政部森林再生課長、令和4年度森第1550号）。

施設の凡例

	指定緊急避難場所 指定避難所 消防署 警察署 医療機関		雨量観測所 水位観測所 河川監視カメラ 踏切 道路路水 注意箇所 町丁目界
--	---	--	---

雨水出水浸水想定区域の凡例

	5.0m以上10.0m未満の区域
	3.0m以上5.0m未満の区域
	1.0m以上3.0m未満の区域
	0.5m以上1.0m未満の区域
	0.3m以上0.5m未満の区域

指定緊急避難場所
指定緊急避難場所は、災害がおきた直後など、安全確保のために避難する場所です。

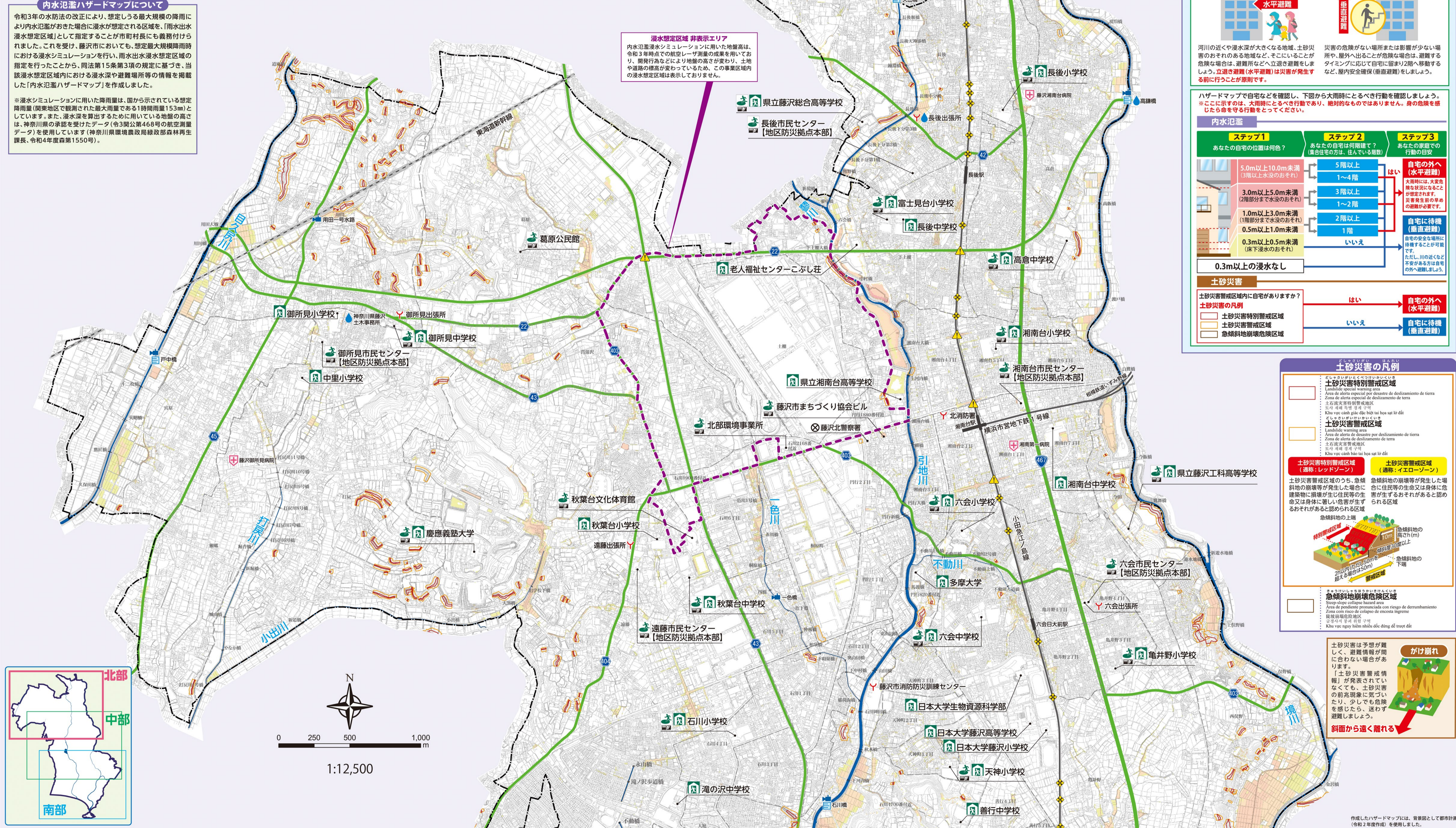
指定避難所
指定避難所は、災害によって自宅での生活などが困難になった際に、一時的に避難生活をする場所です。

要配慮者利用施設については、藤沢市ホームページの「要配慮者利用施設における避難確保計画の作成等について」を参照ください。
<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bousai/bosai/posai/hinankakuhoikeikaku.html>

指定緊急避難場所(洪水(内水氾濫含む)・がけ崩れ)

指定緊急避難場所は各災害に対して想定水位以上の高さに避難スペースがあります

施設名	所在地	地区防災拠点本部(連絡先)	施設名	所在地	地区防災拠点本部(連絡先)
御所見市民センター	打戻1760-1	48-1002	遠藤市民センター	遠藤2984-3	87-3009
御所見中学校	用田500		秋葉台中学校	遠藤2000-2	
葛原公民館	葛原1385		慶應義塾大学	遠藤5322	
長後市民センター	長後513	44-1622	秋葉台文化体育館	遠藤2000-1	
長後小学校	長後770		六会市民センター	亀井野4-8-1	81-6677
富士見台小学校	下土棚591-1		湘南台小学校	亀井野3-31	
高倉中学校	高倉1122		天神小学校	天神町1-1	
県立藤沢総合高等学校	長後1909		石川小学校	石川14-19-1	
			六会小学校	遠藤2984-3	
			六会中学校	遠藤2000-2	
			県立藤沢工科高等学校	遠藤5322	
			北部環境事業所	湘南台市民センター	
			湘南台市民センター	湘南台1-8	45-1600
			湘南台小学校	湘南台5-23	
			藤沢まちづくり協会ビル	円行2-3-17	
			亀井野550		
			亀井野1000		
			今田744		
			石川12168		



浸水想定区域 非表示エリア
 内水氾濫浸水シミュレーションに用いた地盤高は、令和3年時点での航空レーザー測量の成果を用いており、開削工事などにより地盤の高さが変わり、土地や道路の標高が変わっているため、この事業区域内の浸水想定区域は表示していません。

避難行動を確認しましょう!

立退き避難 (水平避難)

避難所等

水平避難

川の近くや浸水深が大きくなる地域、土砂災害のおそれのある地域など、そこにいることが危険な場合は、避難所などへ立退き避難をしましょう。**立退き避難(水平避難)**は災害が発生する前に行うことが原則です。

屋内安全確保 (垂直避難)

災害の危険がない場所または影響が少ない場所や、屋外へ出ると危険な場合は、避難するタイミングに応じて自宅に留まり2階へ移動するなど、屋内安全確保(垂直避難)をしましょう。

※ここに表示するのは、大雨時にとるべき行動であり、絶対的なものではありません。身の危険を感じたら命を守る行動をとってください。

内水氾濫

ステップ1	ステップ2	ステップ3
あなたの自宅の位置は何色?	あなたの自宅は何階建て?	あなたの家での行動の目安
5.0m以上10.0m未満 (3階以上水没のおそれ)	5階以上	<p>自宅の外へ (水平避難)</p> <p>大雨時は、大規模な浸水になること想定されます。災害発生前の早めの避難が必要です。</p> <p>自宅に待機 (垂直避難)</p> <p>自宅の安全な場所に待機することが可能です。ただし、川の近くなど不安がある方は自宅の外へ避難しましょう。</p>
3.0m以上5.0m未満 (2階部分まで水没のおそれ)	1~4階	
1.0m以上3.0m未満 (1階部分まで水没のおそれ)	3階以上	
0.5m以上1.0m未満	1~2階	
0.3m以上0.5m未満 (床下浸水のおそれ)	2階以上	
0.3m以上の浸水なし	いいえ	いいえ

土砂災害

土砂災害警戒区域内に自宅がありますか?

土砂災害の凡例	自宅の外へ (水平避難)	自宅に待機 (垂直避難)
土砂災害特別警戒区域 (赤)	はい	いいえ
土砂災害警戒区域 (黄)	いいえ	はい
急傾斜地崩壊危険区域 (白)	いいえ	いいえ

土砂災害の凡例

土砂災害特別警戒区域 (通称:レッドゾーン)	土砂災害警戒区域 (通称:イエローゾーン)
土砂災害警戒区域のうち、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められるおそれがあると認められる区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域

がけ崩れ

土砂災害は予想が難しく、避難情報が間に合わない場合があります。「土砂災害警戒情報」が発表されていなくても、土砂災害の前兆現象に気づいたり、少しでも危険を感じたら、迷わず避難しましょう。

斜面から遠く離れる

作成したハザードマップには、背景図として都市計画図(令和2年度作成)を使用しました。

